

子供のための伝統文化・芸能体験事業

～見て、聞いて、身体を通じて知る伝統文化・芸能の世界～

応募の手引き

○主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

○助成・協力：東京都



伝統文化・芸能の「本物」の技に触れる体験・鑑賞プログラム 令和4年度実施校を募集します

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京及び公益社団法人日本芸能実演家団体協議会（芸団協）は、東京都と共に、次代を担う子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、体験することで、日本の文化の価値に対する理解を深め、多様な文化に対する幅広い理解を育んでもらうことを目的として、令和4年度も、学校教育と連携した体験・鑑賞プログラムを実施します。

○募集対象校

東京都内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校（小学部、中学部、高等部）及び各種学校として認可された外国人学校

○実施内容

プロの若手実演家等を中心とした指導者を学校へ派遣します。子供のための伝統文化・芸能体験事業 事務局（芸団協）が学校と指導者との調整を行い、学校の教育方針や実施場所等の条件、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた体験・鑑賞プログラムを作成します。

下記の内、各学校につき1ジャンルを実施します。

（各ジャンルの詳細はパンフレットまたは事業公式ウェブサイトをご参照ください。）

- ①謡・仕舞（能楽） ②狂言（能楽） ③落語（演芸） ④紙切り（演芸）
⑤和妻（演芸） ⑥日本舞踊 ⑦歌舞伎音楽 ⑧雅楽 ⑨箏 ⑩三味線
⑪琵琶 ⑫地域の芸能（東京都の芸能・工芸） ⑬伝統工芸（東京都の芸能・工芸）

○実施時期

令和4年5月1日から令和5年2月末までの中の原則1日（日曜・祝日を除く）。

（大規模校で1学年のクラス数が多い等の事情により、2日間の実施の調整をする場合もあります。）

※日程は、採択後に実施校と事務局とで調整し、決定します。

○実施場所

主に校内の体育館など広い場所を使用します。実施ジャンルによっては、音楽室、多目的室など実施ジャンルに適した場所を使用します。紙切りと伝統工芸は、各教室、図工室などにて実施します。

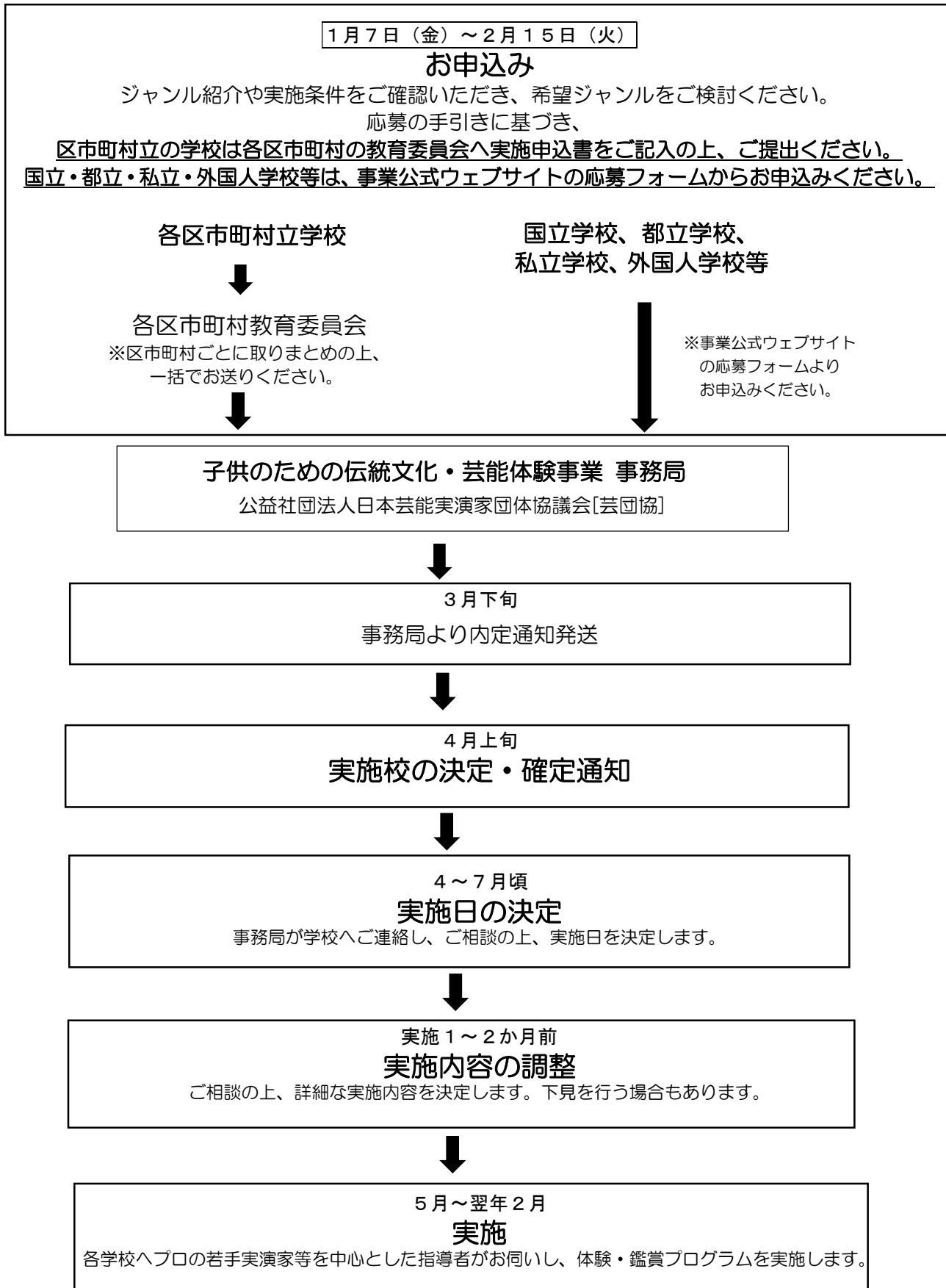
○費用負担

費用負担は原則としてありませんが、施設設備及び学校にある備品を使用させていただく等、ご協力をお願いする場合がございます。

（例）

- －マイク・スピーカーやプロジェクターなどの学校備品の使用
- －実施場所付近に、講師控え室となる鍵がかかる部屋の確保
- －着替え用の姿見、敷物（ゴザなど）、ハンガー、ハンガーラック等のご用意
- －楽器・備品等を車両で運搬する際の駐車場の確保
- －楽器・テキスト・備品等を送付する際の宅配便の受取・発送手続き
（送料は当方が負担します。）
- －講師用の湯茶の準備

○実施までの流れ



○お申込み

学校によってお申込み方法が異なります。

<区市町村立学校>

各区市町村教育委員会を通して、お申込みをお願いします。

所管の教育委員会より送付される別紙 1「応募の手引き（本状）」及び別紙 2「実施申込書」をご確認の上、各学校で申込書を作成の上、所管の教育委員会が定めた期日までに、所管の教育委員会へご提出ください。また、事業紹介パンフレットを別途、各学校長様宛に郵送いたしますので、そちらもご参考にご覧ください。

なお、事業紹介パンフレットの内容や別紙 1「応募の手引き（本状）」及び別紙 2「実施申込書」は、事業公式ウェブサイト (<https://www.geidankyo.or.jp/outreach/>) からもご確認いただけます。

※教育委員会のご担当者様へ（別紙 3 もあわせてご確認ください。）

- ① 所管の学校へ、別紙 1「応募の手引き（本状）」及び別紙 2「実施申込書」のデータをご送付いただき、事業の周知をお願いします。その際、貴委員会内の締め切り日をご設定ください。
- ② 各学校から提出された申込書に基づき、別紙 4 の応募校リストの作成をお願いします。
- ③ 各学校の申込書及びご作成いただいた応募校リストをデータにて **2月15日（火）**までに、**school@geidankyo.or.jp** へメールでお送りください。

<国立学校・都立学校・私立学校・外国人学校等>

各学校より、直接ウェブサイトの応募フォームにてご応募をお願いします。

受付期間：令和4年1月7日（金）～2月15日（火）

お申込み先：子供のための伝統文化・芸能体験事業 公式ウェブサイト

<https://www.geidankyo.or.jp/outreach/>

子供のための伝統文化・芸能体験事業 事務局
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会[芸団協]

（電話：03-5909-3060 平日 11:00-17:00）



○お申込みに当たっての注意事項

- ・お申込みは 1 校につき 1 回まで可能です。
- ・お申込みを受け付けましたら、受領確認メールをお送りします。1 週間経ってもメールが届かない場合、何らかのトラブルが発生している可能性がありますので、大変お手数ですが、お電話にてお問合せください。

○申込用紙（区市町村立学校用）の記入例

グレーの色が付いたセルに入力してください。（入力されると、セルが白色に変わります。）

令和4年度「子供のための伝統文化・芸能体験事業」実施申込書

*は必ずご記入ください。

■学校名及び担当者名

記入例

学校名*		〇〇立 △△小学校	
担当者	(ふりがな)*	とうきょう たろう	
	氏名*	東京 太郎	
学校所在地	住所*	(〒 000 — 0000) 東京都〇〇〇×××1-2-3	
	交通機関* (最寄り駅)	〇〇 線 ××	にて 10 分
	連絡先*	電話*: 00-0000-0000	00-0000-0000
		メールアドレス*: 〇〇〇@mailaddress	

申込内容についてのお問い合わせや採択通知に使用するため、頻繁に確認しているアドレスをご記入ください。

■希望するジャンル

下記13ジャンルの中からご希望のジャンルを選択し、実施させたい学年・クラス数・人数、希望時期、実施想定場所をご記入ください。

- ①謡・仕舞(能楽) ②狂言(能楽) ③落語(演芸) ④紙切り(演芸) ⑤和妻(演芸) ⑥日本舞踊
⑦歌舞伎音楽 ⑧雅楽 ⑨箏A・B ⑩三味線 ⑪琵琶 ⑫地域の芸能 ⑬伝統工芸

※希望ジャンル・人数によって必要な時間数が異なります。(詳細は、応募の手引きをご参照ください。)

第一希望	希望ジャンル*	⑨箏B	実施想定場所	体育館
	学年* (クラス数)	4 年生 2 クラス	合計人数	希望時期* 10 月頃
第二希望	希望ジャンル	①謡・仕舞(能楽)	実施想定場所	
	学年 (クラス数)	6 年生 1 クラス	合計人数 55 人	希望時期 7 月頃
第三希望	希望ジャンル	⑩三味線	実施想定場所	多目的ルーム
	学年 (クラス数)	5 年生 3 クラス	合計人数 92 人	希望時期 12 月頃

第一希望は必ずご記入ください。

新学年のクラス数が未定の場合、現在の見込みの数をご記入ください。

■応募動機* (今後の展開をふまえ、できるだけ詳しくお聞かせください。)(250文字以内)

例: 本校は、〇〇のため、希望しました。

■オンライン実施の希望がある場合は、希望のジャンルをご記入ください。※実施実績がない場合等の理由で対応できない可能性があります。

例: 紙切り(演芸)

※国立学校・都立学校・私立学校・外国人学校等については、公式ウェブサイトの応募フォームからのお申込みになります。

○実施校の決定及び通知

内定通知を3月下旬に事務局より発送します。令和4年4月上旬頃、区市町村立学校にはお申込みいただいた教育委員会へ、国立・都立・私立・外国人学校にはお申込みをいただいたご担当者様へ、確定通知をします。 ※応募多数の場合は、過去の実施実績等を考慮の上、実施校を選定します。

○実施形態

- ・本事業は原則学年単位での実施を想定しています。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、基本的にクラスごとの実施となります。

○実施場所

主に校内の体育館など空間の広い場所を使用します。実施ジャンルによっては、音楽室、多目的室など実施ジャンルに適した場所を使用します。紙切りと伝統工芸は、各教室、図工室などにて実施いたします。

○実施時間

- ・1クラス1コマが基本です。
但し、地域の芸能と伝統工芸は2コマが基本となります。

○会場使用時間

- ・準備に60分～90分、クラス数に応じた授業時間の確保、片付けに30分～60分が必要となりますので、ご協力をお願い申し上げます。
準備の都合上、なるべく2限目以降の実施をお願いします。

○定員

- ・1クラス40名程度まで

○オンライン対応

- ・講師（プロの実演家）が学校に赴き実際に体験していただく方法での実施を第一としていますが、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響によって学びの機会が失われないように、一部のジャンルではオンラインでの取り組みも実施します。配信の方式は、学校と相談の上決定し、リアルタイムでの質問などにも対応可能となるよう実施します。
- ・オンライン実績のあるジャンル：紙切り（演芸）、雅楽、江戸表具（伝統工芸）
※その他のジャンルもご希望により調整いたしますが、実施実績がないジャンルは対応できない場合があります。

○ご注意

- ・最終的な実施内容・実施時期・授業数等については、実施校決定後、新型コロナウイルス感染症拡大防止等の条件を踏まえ、実施校の担当教員と事務局とで調整の上、決定します。学校環境やご希望に配慮するよう努めますが、ご希望に沿えない場合もありますので、予めご了承ください。

- ・本事業は日本語で実施します。外国人学校での実施に際しては、通訳等は実施校でご対応をお願いします。

○事業実施に伴うご協力のお願い

本事業は東京都の文化事業の一環として実施していますので、以下の①～③についてご理解・ご協力をお願いします。

- ①実施後、担当教員によるアンケートのご提出（アンケート用紙は当日お渡しします。）
- ②本事業が「子供のための伝統文化・芸能体験事業」として実施されていることについて、学校便りや行事報告等による保護者等への周知
- ③本事業及び主催者及び東京都の広報や報告書作成のために、当日の様子を撮影することや、撮影された映像・画像等をインターネット等に掲載すること（事前に確認していただき、許可の得られた映像・画像のみ掲載します。）

○実施の様子

今までの実施の様子を動画で公開しております。

- ・平成 27 年度（能楽、演芸、三味線、箏、日本舞踊）
<<https://www.youtube.com/watch?v=2oLadHofu1k>>
- ・平成 28 年度（茶道、伝統工芸、雅楽、芸能（地域の芸能））
<https://www.youtube.com/watch?v=zDvB_chcYhM>
- ・平成 29 年度（落語、伝統工芸、芸能（地域の芸能））
<<https://www.youtube.com/watch?v=-KsAHUACr8s>>
- ・平成 30 年度（日本舞踊、三味線、能楽（謡・仕舞／狂言））
<<https://www.youtube.com/watch?v=NKQQt028YGo>>
- ・平成 31 年度（雅楽、紙切り、伝統工芸、箏曲）
<<https://www.youtube.com/watch?v=iMOfmxVtJ4>>
- ・令和 2 年度（落語、地域の芸能、伝統工芸）
<<https://www.youtube.com/watch?v=mcs59CjHBcs&t=4s>>



○お問合せ：

子供のための伝統文化・芸能体験事業 事務局

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会[芸団協] 実演芸術振興部 担当：大井、^{くまだ}久寿田
TEL.03-5909-3060（平日 11:00-17:00） E-mail: school@geidankyo.or.jp